

近畿中国森林管理局

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [メールマガジン](#) > [バックナンバー](#) > メールマガジン第104号

メールマガジン104号

もくじ

- [京都府立大学との共同研究成果報告会の開催について（傍聴参加募集）](#)
 - [「滑マツ保存会」による現地視察（第2回）](#)
 - [大山ふれあいの森協定締結](#)
 - [広報しまねが発行されました](#)
 - [ふれあいの森、蓮花寺山国有林で竹林整備](#)
 - [「社会貢献の森」における協定の締結について](#)
 - [近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」2月号をアップしました。](#)
 - [近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ](#)
 - [販売情報](#)
- ★ [編集後記](#)

1 京都府立大学との共同研究成果報告会の開催について（傍聴参加者募集）

近畿中国森林管理局と京都府立大学は、平成25年11月26日に連携と協力に関する協定を締結し、森林の有する多面的機能の持続的発揮、森林資源の有効利用、森林・林業の再生及び地域の振興に貢献するための調査研究並びに人材育成等に取り組んでいます。

今回、協定に基づく共同研究として取り組んでいる「京都大阪森林管理事務所管内LiDARデータのFusion/LDVによる解析事例」の成果報告会を下記のとおり開催します。

* 日時

平成27年3月12日（木） 13時00分～15時00分

* 会場

近畿中国森林管理局 大会議室

* 締め切り

平成27年3月2日（月）

* 詳細は、こちら

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/pdf/270217_seikahoukokukai.pdf

2 「滑マツ保存会」による現地視察（第2回）

“滑マツ（なめらまつ）”というのは、滑山国有林に自生する樹齢200年以上のアカマツ大径材のことです。

皇居新宮殿の内装材や錦帯橋の脚材にも使用される銘木でしたが、マツ枯れや台風被害などにより本数が激減したことから、山口森林管理事務所では、遺伝資源保存林に指定するなど維持・保存に努めてきました。

現在、その滑マツも老衰等により後続樹育成が難しい環境になっていることから保存・再生させていくため『滑マツ保存会』を設立しました。

本年度4月に第1回目が行われ、2回目の活動として現地視察を実施しました。当日はあいにくの小雨でしたが、総勢23名でマツの現状を視察しました。

今後は、今回の現地視察などを踏まえ滑マツの保存・再生方策についての検討会や、PR活動も含めて行っていく予定です。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/yamaguchi/information/261125-1.html>

3 大山ふれあいの森協定締結

鳥取森林管理署管内のふれあいの森において、活動希望者と協定を締結したので公表します。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/tottori/mori-enjoy/pdf/daise_kyouteisyo.pdf

4 広報しまねが発行されました。

「広報しまね」No.42が発行されました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/simane/pdf/kouhousimane42.pdf>

5 ふれあいの森、蓮花寺山国有林で竹林整備

2月14日（土）、兵庫森林管理署管内（三木市）の蓮花寺山国有林において、ボランティアグループ「未来の家」による森林整備活動に、神戸市、姫路市などから約70人の親子連れが参加し実施されました。

このイベントは、「小さな力でもみんな協力することにより、大きな仕事ができつことを子どもたちに感じてもらう」ことを目的にはじまり、今年で9回目を迎えました。

寒空の下、子ども達はヘルメットをかぶり、鋸を手に緊張した面持ちで年齢に応じた班に分かれて国有林へと移動しました。

このイベントの特徴は、あくまで子どもたちが作業を行い、大人はしのサポートにまわり、自主性を大切にすることです。

作業の内容は、森林の内の光環境を改善するために、生い茂った竹の伐採と枯れた竹を集積するという作業です。

参加者たちは慣れない作業に戸惑いながらも皆で協力し、約2時間の作業で心地よい汗を流しました。

作業の後は、お母さんたちが作ってくれた暖かい豚汁をおいしそうに食べながら、また、来年も参加することを約束して帰路に着きました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/2014214.html>

6 「社会貢献の森」における協定の締結について

京都大阪森林管理事務所管内の銀閣寺山国有林において、活動希望者との協定を予定しているので公示します。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/27ginkaku.html>

7 近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」2月号をアップしました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho_si/morinohiroba/pdf/no1068.pdf

8 近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ

【展示スケジュール】 テーマ：『近畿中国森林管理局の取組紹介』

2/2 ～ 2/27 「近畿中国森林管理局各署の取組紹介」 【近畿中国森林管理局】

9 販売情報

- ◆ 林野・土地の販売
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>
- ◆ 林産物の販売
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

★編集後記

林野庁は、消防庁等が実施する「春季全国火災予防運動」の実施にあわせて、3月1日（日曜日）から7日（土曜日）までを統一実施期間とする「全国山火事予防運動」の実施を呼びかけています。

平成27年の統一標語は、「伝えよう 森の大事さ 火の怖さ」です。

例年、冬から春にかけて、山火事発生の危険性が高い時期となります。

山火事がいったん発生するとその消火は安易ではなく、一瞬にして貴重な森林を焼失し、その回復には長い年月と多くの労力を要します。

一人でも多くの方に、山火事の未然防止にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

山火事予防に関する詳しい資料については、下記のホームページをご覧ください。

林野庁/山火事予防 (<http://www.rinya.maff.go.jp/j/hogo/yamakaji/index.html>)

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

○ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」

のボタンで、Adobe Reader をダウンロードして下さい。

★バックナンバー へはこちらからお入りください。

○メールマガジンの新規配信登録、メールアドレスなどの会員情報の変更、配信解除の手続きは下記サイトで手続きをお願いいたします。

★新規配信登録

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

★メールアドレス等の配信変更

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

★メールマガジンの配信解除

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号

近畿中国森林管理局 総務課

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

— お問い合わせ先 —

総務企画部総務課広報担当

担当者：広報

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (代表電話) 050-3160-6700

Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office